

令和5年3月卒業生の進路状況 ( )内は合格者数 (葛巻高校ホームページより)

■就職 (県内5人、県外4人)

キオクシア岩手(株) (北上市/技能職2人)、岩手スバル自動車(株) (盛岡市/営業アシスタント)、ミドリアパレル中央(株) (葛巻町/生産管理事務)、みちのくジャパン(株) (北上市/接客販売)、(株)ハンサム (さいたま市/理容アシスタント)、(株)ハンサム (さいたま市/美容アシスタント)、ANA FESTA(株) (東京都/小売り及び軽飲食業)、縁故・自家就職

■国立大学 (17人)

- ▶帯広畜産大学畜産学部畜産科学課程
▶北海道教育大学函館校教育学部国際地域学科地域協働専攻・地域環境科学グループ
▶釧路公立大学経済学部経営学科 (2名)
▶弘前大学農学生命科学部食料資源学科
▶岩手大学教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース保健体育サブコース
▶岩手大学教育学部学校教育教員養成課程特別支援教育コース
▶岩手大学理工学部物理・材料理工学科
▶岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科
▶岩手県立大学看護学部看護学科 (2名)
▶山形大学工学部高分子・有機材料工学科
▶福島大学共生システム理工学類
▶千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科
▶都留文科大学教養学部学校教育学科
▶和歌山大学観光学部観光学科
▶高知県立大学社会福祉学部社会福祉学科

■私立大学 (8人・延べ14人)※は進学先

▶酪農学園大学農食環境学群循環農学類

- ▶富士大学経済学部経営法学科※
▶東北工業大学建築学部建築学科※
▶東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科※
▶仙台大学体育学部健康福祉学科※
▶江戸川大学メディアコミュニケーション学部子どもコミュニケーション学科※
▶二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科※
▶桜美林大学グローバルコミュニケーション学群
▶桜美林大学健康福祉学群実践心理学専攻
▶桜美林大学リベラルアーツ学群人文領域
▶東海大学文化社会学部文芸創作学科※
▶神奈川大学法学部自治行政学科※
▶玉川大学観光学部観光学科
▶東洋大学国際観光学部国際観光学科

■公立短大 (1人)

▶岩手県立大学宮古短期大学部経営情報学科

■専門各種学校 (10人)

- ▶岩手県立二戸高等看護学院
▶岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(建築科)
▶岩手県立宮古高等技術専門学校(自動車システム科)
▶岩手県立産業技術短期大学校水沢校(電気技術科)
▶北日本医療福祉専門学校(薬業科)
▶北日本ヘアスタイリストカレッジ(美容科)
▶大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校(情報IT学科)
▶東京メディカルスポーツ専門学校(理学療法士科Ⅱ部)
▶専門学校ESPエンタテインメント東京(音楽芸能スタッフ科)
▶ECCコンピュータ専門学校(高度情報処理研究学科)

葛巻高校第54回入学式
夢を実現する3年間に



姿勢を正し、堂々と整列する新入生



誓いの言葉を述べる遠藤礼二郎さん



式辞を述べる菅校長と入学を祝いあいさつする鈴木町長

岩手県立葛巻高等学校(菅常久校長、生徒138人)の第54回入学式は4月7日、同校体育館で挙行され、新入生40人と在校生、保護者らが出席しました。本年度の新入生の内訳は町内24人、町外10人、くずまき山村留学生6人です。菅校長は「高校生活の過ごし方が将来の夢の実現を大きく左右します。時間は無限ではなく、今、最善を尽くしてください」と式辞。続いて鈴木重男町長が「町は葛巻高校の発展に支援を惜しみません。皆さんの夢を実現するための3年間になるよう願います」と祝辞を述べました。その後、新入生を代表して遠藤礼二郎さん(江刈中学校出身)が「共に歩んでいく仲間と協力し、励まし合いながら充実した高校生活になるよう精進します」と誓いの言葉を述べ、新入生の皆さんは引き締まった表情で高校生活をスタートしました。

山村留學生が入室
新生活をスタート



寄宿舎生活をスタートする1年生の皆さん

同日、令和5年度くずまき山村留學生寄宿舎の入室式が行われました。(雨天のためグリーンテージで開催)新入生6人を代表して上原徳之介さん(茨城県出身)が「出会いを大切に、葛巻でしかできない体験や交流に挑戦します」と誓いの言葉を述べました。寮長の松田藍未さん(3年)は「寮生活では気を遣い過ぎず、ありのままの自分でみんなと交流してほしい」と話し、新入生は上級生や職員に温かく迎えられました。

おでってマーケットの収益金を被災地へ

3月16日、ビジネス基礎を学ぶ生徒たちが、トルコ・シリア地震救援金4万6,683円を日本赤十字社岩手県支部に託しました。義援金は、昨年度の販売実習「おでってマーケット」の収益金の一部で、同社を通じて被災地に送られます。マーケットの店長を務めた上打田内大駕さんは「被災地では当たり前前のができない大変な状況だと思う。復興に役立ててほしい」と話していました。



赤十字の職員に募金を手渡す生徒の皆さん

不安を期待に変えて



松下尚憲(3年)
新年度のスタートですね。体に気を付けて、今月も頑張りましょう!

高校生記者レポート



私は春に吹く風がとても苦手です。期待と不安が入り交じったようなその風は、時に追い風となり新しいスタートの背中を押してくれると感じることもありますが、時に向かい風となり障壁になると感じることもあります。その向かい風がとても嫌いです。私が葛巻高校に入学した時は、不安でいっぱい、何もかもがとても憂鬱でした。私にとっては強烈な向かい風でした。しかし、月日が経過すると向かい風は追い風に変わり、不安が期待に変わってきました。

路に対する悩みを、入学式という行事が浮き彫りにして「葛巻高校の3年生になった」ということを実感させたからでした。葛巻高校の生徒として迎える最後の1年、プレッシャーに負けないように毎日を大切にします。そして未来への不安が期待に変わるように、悔いのないよう頑張っていきたいです!

先月の入学式、新たな1年生の入学は私にとって「向かい風」に感じられました。それは、最上級生になったことで重くのしかかる責任感や進



対面式で1年生にサッカー部を紹介する尚憲さん